



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月24日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ASJ

コード番号 2351 URL <http://www.asj.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長

(氏名) 丸山 治昭

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長

(氏名) 青木 邦哲

TEL 048-259-5111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	988	△0.9	28	△47.0	32	△41.8	13	△57.9
24年3月期第3四半期	997	1.6	54	29.3	54	25.6	31	22.4

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 14百万円 (△53.6%) 24年3月期第3四半期 30百万円 (28.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	206.88	—
24年3月期第3四半期	491.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	2,887	2,224	77.0
24年3月期	2,864	2,223	77.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 2,224百万円 24年3月期 2,223百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	200.00	200.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350	2.0	20	△71.8	20	△73.0	10	△77.8	155.11
	～1,550	～17.1	～120	～69.0	～120	～62.2	～65	～44.4	～1,008.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成25年3月期の業績予想につきましては、当社グループを取り巻く事業環境及び、新規事業の影響等により、詳細な数値を算出することが困難であるため、レンジ形式で通期の業績予想のみを記載しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	72,535 株	24年3月期	72,535 株
25年3月期3Q	8,063 株	24年3月期	8,063 株
25年3月期3Q	64,472 株	24年3月期3Q	64,472 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P.2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P.2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P.2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P.2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P.2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P.2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P.2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P.2
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	P.2
4. 四半期連結財務諸表	P.3
(1) 四半期連結貸借対照表	P.3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P.5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	P.5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	P.6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P.7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかな回復の兆しがみられるものの、欧州危機に端を發した世界経済の落ち込みは根強く、政権交代による大型景気対策への期待が高まるものの、国内経済の見通しも依然として先行きは不透明な状況にあります。

当社グループにおきましては、ネットサービス事業における各サービスは、堅調に推移しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高988,770千円（前年同期比0.9%減）となり、営業利益28,930千円（前年同期比47.0%減）、経常利益32,009千円（前年同期比41.8%減）、四半期純利益13,337千円（前年同期比57.9%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、流動資産のその他に含まれる未収入金が28,343千円増加したこと等により前連結会計年度末と比べ23,148千円増加し2,887,885千円となりました。負債につきましては、流動負債のその他に含まれる未払金が20,410千円増加したこと等により、前連結会計年度末と比べ21,853千円増加し663,335千円となりました。純資産につきましては、第3四半期純利益を計上しましたが、配当を実施したこと等から、前連結会計年度末に比べ1,294千円増加し2,224,550千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、当初の予想通りに推移していることから、平成24年5月11日の「平成24年3月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	791,429	710,795
受取手形及び売掛金	19,188	16,681
有価証券	—	200,247
商品及び製品	22,143	26,556
仕掛品	1,217	842
原材料及び貯蔵品	9,548	7,445
その他	92,028	125,484
貸倒引当金	△95	△71
流動資産合計	935,459	1,087,980
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	638,417	615,698
土地	646,749	646,749
その他(純額)	22,285	20,486
有形固定資産合計	1,307,452	1,282,934
無形固定資産		
のれん	65,550	54,227
その他	319,188	326,659
無形固定資産合計	384,739	380,887
投資その他の資産	237,085	136,083
固定資産合計	1,929,277	1,799,905
資産合計	2,864,737	2,887,885

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	41,742	42,201
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	12,107	8,028
賞与引当金	—	15,949
その他	230,981	240,862
流動負債合計	634,831	657,041
固定負債	6,650	6,293
負債合計	641,481	663,335
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,250	919,250
資本剰余金	872,031	872,031
利益剰余金	814,558	815,002
自己株式	△377,149	△377,149
株主資本合計	2,228,690	2,229,134
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△66	△51
為替換算調整勘定	△5,368	△4,532
その他の包括利益累計額合計	△5,435	△4,584
純資産合計	2,223,255	2,224,550
負債純資産合計	2,864,737	2,887,885

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	997,842	988,770
売上原価	500,177	505,363
売上総利益	497,665	483,407
販売費及び一般管理費	443,063	454,476
営業利益	54,601	28,930
営業外収益		
受取利息及び配当金	431	1,551
為替差益	—	2,304
その他	2,432	1,356
営業外収益合計	2,863	5,213
営業外費用		
支払利息	1,805	1,824
為替差損	693	—
その他	—	309
営業外費用合計	2,498	2,133
経常利益	54,967	32,009
特別損失		
固定資産除却損	16	—
特別損失合計	16	—
税金等調整前四半期純利益	54,951	32,009
法人税、住民税及び事業税	23,252	18,671
法人税等合計	23,252	18,671
少数株主損益調整前四半期純利益	31,698	13,337
四半期純利益	31,698	13,337

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	31,698	13,337
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△125	14
為替換算調整勘定	△1,002	836
その他の包括利益合計	△1,127	850
四半期包括利益	30,570	14,188
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	30,570	14,188
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。